

令和5年12月6日

福島大学大学院食農科学研究科（修士課程） 岩手大学大学院連合農学研究科（博士課程）への参画について

福島大学大学院食農科学研究科（修士課程）は、令和7年4月から岩手大学大学院連合農学研究科（博士課程）の参画します。今後、岩手大学大学院連合農学研究科（岩手大学、弘前大学、山形大学）の参加大学として、更なる高度人材養成を担うべく、先端的・学際的諸研究を推進していきます。

○沿革（大学院連合農学研究科）

大学院連合農学研究科とは、設置大学と複数の参加大学とで一つの研究科（博士課程）を組織しています。現在、全国には6つの大学院連合農学研究科が存在し、17の国立大学農学部・農学研究科（修士課程）が所属して協働で農学分野の教育研究を行っています。

○ポイント（岩手大学大学院連合農学研究科）

今回、福島大学大学院食農科学研究科（修士課程）が参画申請をし、参加承認を得たのは岩手大学大学院連合農学研究科です。岩手大学大学院連合農学研究科は、設置大学が岩手大学、参加大学が弘前大学、山形大学になります。各大学の特色を生かした教育と研究体制の強みを相互に生かした運営を行っています。福島大学が参加することで、福島大学大学院食農科学研究科（修士課程）の大学院生（修士）が岩手大学大学院連合農学研究科へ進学し、更なる研究の展開や高度人材養成が期待できます。

○参画理由

福島大学院食農科学研究科（修士課程）設置の趣旨の一つとして、福島県が抱える地域課題の解決を先導できる高度専門職業人の養成があります。岩手大学大学院連合農学研究科に参画することで「東北」としての一体感が強調できます。また、東北の農林水産業を取り囲む課題は、少子高齢化・人口減少、担い手不足、過疎・中山間地の持続的な発展等は共通であり、同じ課題を共有しつつ各構成大学と連携しながらの人材養成や協同した取り組みが期待できます。

（お問い合わせ先）

食農学類・教授 神宮 寛

電話：024-548-8420

メール：Jinguji@agri.fukushima-u.ac.jp

博士課程

岩手大学大学院連合農学研究科

The United Graduate School of Agricultural Sciences -
 Iwate University

岩手大学大学院
 総合科学研究科
 (修士)

弘前大学大学院
 農学生命科学研究科
 地域共創科学研究科
 (修士)

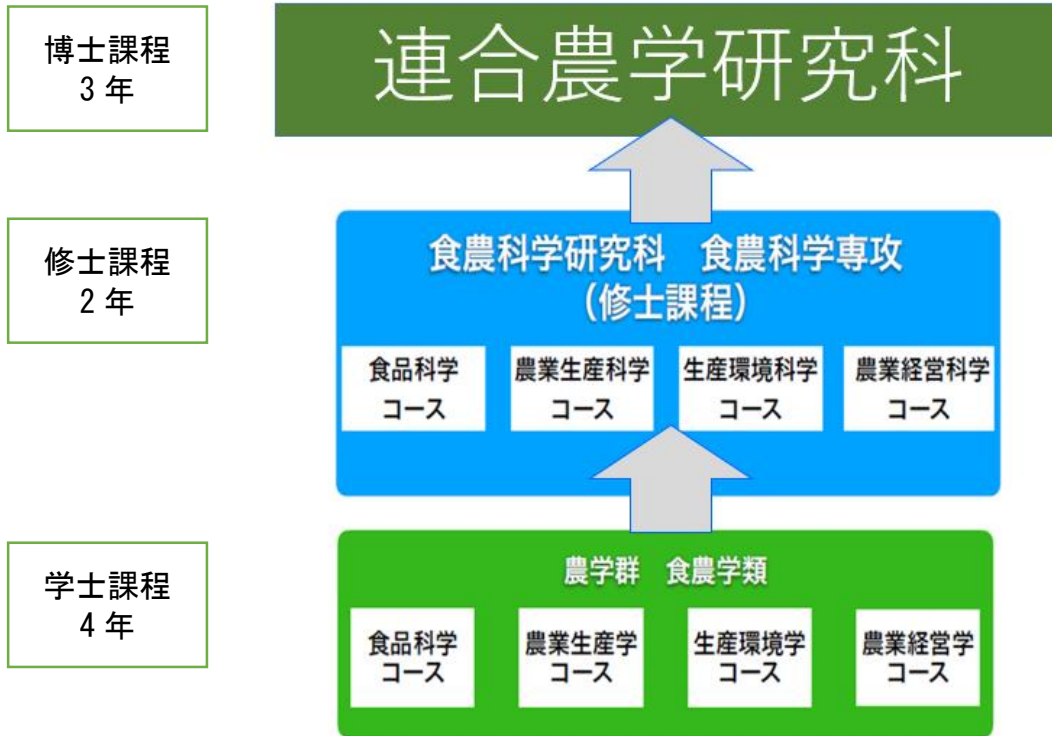
山形大学大学院
 農学研究科
 (修士)

福島大学大学院
 食農科学研究科
 (修士)

岩手大学大学院連合農学研究科

＜入学定員 24 名、3 専攻－生物生産科学専攻、生物資源科学専攻、地域環境創生学専攻＞

- ・ 弘前大学、岩手大学、山形大学の 3 大学院農学研究科（修士課程）の教員組織、研究設備及び施設の連合により設立。
- ・ 福島大学大学院食農科学研究科（修士課程）は、令和 6 年度末修了生を輩出し、令和 7 年 4 月に岩手大学大学院連合農学研究科に参画する。
- ・ 福島大学の指導教員は、岩手大学大学院連合農学研究科併任の指導教員として学生を指導する。博士課程学生は、連合農学研究科に在籍し、福島大学に配置されて研究を進める。



6 つの大学院連合農学研究科

- | | |
|------------------|---------------------|
| 岩手大学大学院連合農学研究科 | (岩手大学、弘前大学、山形大学) |
| 東京農工大学大学院連合農学研究科 | (東京農工大学、茨城大学、宇都宮大学) |
| 岐阜大学大学院連合農学研究科 | (岐阜大学、静岡大学) |
| 鳥取大学大学院連合農学研究科 | (鳥取大学、島根大学、山口大学) |
| 愛媛大学大学院連合農学研究科 | (愛媛大学、香川大学、高知大学) |
| 鹿児島大学大学院連合農学研究科 | (鹿児島大学、佐賀大学、琉球大学) |